

リーダーシップの多様性

発表者：山崎 智文（株式会社センス）

リーダーシップとは何か、皆さんで考えてみましょう！

皆さんはリーダーシップとは何かと問われた時、スムーズに答えることはできますか？また、現在組織の中心として活動しており、リーダーシップについて悩みがありませんか？私も最初はリーダーシップについて悩み、明確な答えが分からずもやもやとした記憶があります。本ワークショップでは、WEAのコースでも学ぶリーダーシップの理論を元に、皆さんの実体験も共有しながらリーダーシップについて掘り下げていきましょう。

人間は生きていくうえで、必ず何かしらの“組織”に属しているはずで、家族、会社、学校、趣味のコミュニティなど、組織の幅は大小さまざまです。どんなに小さな組織でも、維持・運営していくためには誰かがリーダーシップを発揮していく必要があります。

さらに、今の日本社会は売り手市場となり人手不足が課題となっています。限りある人材で組織としてのパフォーマンスを最大限に引き出すことが求められる時代となってきました。そのうえ、技術の発達とグローバル化のスピードの向上、今は新型コロナウイルスの影響で急速に周囲の環境も変化し、組織の在り方自体を考え直す過渡期に差し掛かっていると思います。これからは個人+個人ではなく、個人×個人にして社会の急速な変化に対応できる組織が生き残っていくと考えられます。そのためには、各々がリーダーシップを十二分に発揮していく必要があります。

今回のワークショップでは、前半に皆さんのリーダーシップについてのイメージを全体で共有し、後半は少人数のグループに分かれてワークを行い、最後にリーダーシップの理論の解説を行おうと考えています。一言でリーダーシップと言っても、そこには理論を元にしたセオリーが存在します。

本ワークショップを通して、リーダーシップについて少しでも興味・関心を持っていただきたいと思います、できるだけ分かりやすく解説する予定です。ぜひお気軽にご参加ください！

